



5月の正中山遠樹院前庭

■「平和な世界を」副会長 飯田 耕治郎

昨年の総会で、副会長に選任されました飯田です。皆様に期待されるよう、誠心誠意努めますのでよろしくお願いいたします。



さて、今年各企業の賃上げ情勢をみますと、満額回答を出す企業が續出して世間を驚かせました。また、一部の企業では、満額以上の回答を出したところもありました。日本国内では長くデフレ状態が続き物価も上がらなければ賃金も上がらない状況が続いていました。今回の賃上げは以前には考えられないことといえますが、これもさすがに昨今の物価上昇、さらには国際的にみて諸外国との比較でなにがしかの手を打たねばならない状況に追い込まれてしまった結果と言えるのではないのでしょうか。政治の立場から企業側に賃上げを要請する場面などもあり、新聞紙上では、今後の労働運動に問題提起している紙面もありました。

シニアクラブとしても今後注視していかなければならないと思っています。

一方、昨今の世界情勢を見ると、とても危険な情勢となっております。

ロシアによるウクライナ侵攻は終わる気配がありません。

更に、イスラエルによるガザ攻撃も繰り返され、イラン

によるイスラエル報復、逆にまた報復とその連鎖が続くとそれぞれが友好関係にある諸国を巻き込んで世界をますます不安定化させてしまう恐れを孕んでいます。このような状態でいつも犠牲となるのが弱い立場にある一般庶民や子供たちです。

国連を主体とした世界的な機構が中心となって一刻も早く收拾してほしいところです。ただ、現在の国連制度ではその統治機能が弱いようです。平和主義を掲げる日本はもっと力強く国際社会での発言力を高めていかなければならないでしょう。

しかし、国内に目を向けてみると現在の日本のリーダーにその力があるのか首を傾げざるを得ません。国会での論戦はもっぱら自民党の裏金問題に終始しており、上述のような国際的課題に対してどのように取り組んでいるのか国民の目に見えてきません。与党も与党ならば野党も野党、世界のリーダーとなる自覚をもっと持つべきだと思います。

4月28日に東京、島根、長崎で衆院補欠選挙が行われたばかりですが、今の国会の審議状況次第では6月にも衆院が解散されるのではないかとささやかれてもいます。政治家を選ぶのは国民です。国民一人ひとりの意識と判断が求められます。

国際情勢の安定化と共に国内で抱える物価、年金、少子高齢化、雇用、治安等々、経済、文化、安全などの諸課題に対して力強く取り組んでほしいところです。そして、国内だけではなく、世界の人々が平和な日々を送れるよう願っています。



ガザの子供が描いた絵



■ Online 会合報告 (2024. 4. 22)

かつて東海道を旅する人にとって難所であった「大井川」は上流の山岳地帯におけるリニア新幹線工事で現代の「越すに越されぬ」難所となっています。今回はリニア新幹線工事の進捗状況やリニア実験線での試乗会での様子などを紹介しました。<http://jvc-senior.com/20240422online.pdf> を参照



■ 「男の料理教室」開催報告 (2024. 4. 12)

上記22日開催の Online 会合の中でも話が盛り上がりました。レシピ及び報告は次を確認ください。<http://jvc-senior.com/page347.html>

■ 金属類盗難事件多発

4月11日、日本橋高島屋で開催中の「大黄金展」で1000万円以上もする純金の茶わんが盗難にあい、即、買取店に持ち込まれ更にまた別の買取店に転売された事件がありました。超高価な品々を扱うにしては展示側の管理がおろそかになっていた節がありますが、この事件は監視カメラの追跡ですぐに犯人の足取りが特定されました。



一方で、道路に設置されたガードレールが盗まれたとか側溝の鉄製の蓋が無くなった、工事現場に置かれた敷き鉄板が盗まれた云々、こんなものまさか盗まれるとは思っていませんでした。

最近、再生エネルギーブームで大規模太陽光発電所が各地に設置されています。場所が主に人里離れたところで人目が少なく、夜陰に乗じるばかりではなく昼間にも堂々とそこから電線を盗んでいく犯行が増えているとのこと。

大量の導線を盗まれた太陽光発電所ではその被害額は1000万円以上にもなり、さらに本来売電で得られるはずだった収入も失い、大変な損害を受けているとの報道がありました。周囲はフェンスで囲まれて監視カメラも設置されているながら、ニュース報道でその映像を見る限り犯人たちは堂々と犯行を続けているようでした。

これらの盗難金属類の行方はどうなっているのでしょうか。どこかでそれを買い取る者がいる筈です。純金茶わん事件に比べてニュースバリューがないのか、これら事件の結末が報道されることは少ないようです。諸金属の価格上昇の折、同様の犯行はこれからもエスカレートしていくことが懸念されます。

■ SNSを利用した「なりすまし犯行」

フェイスブック(FB)上で有名人を名乗って偽の投資情報を流し、それを信じた人が多額の資産を盗まれた、という事件がありました。ネット社会の拡大でその有名人の様々な個人情報を知り得る状況となり、犯人もなりすましに都合よく、また被害者も有名人の人となりを知るために、簡単に相手を信じてしまうことになってしまうのでしょう。

4月10日には、ホリエモンこと堀江貴文氏やZOZO 創業者前澤有作氏らが、自分の名がかたられて人に被害を与え、自身も迷惑を被っていると、その現状を「自民党」の会合で訴え、新たな法規制に取り組むよう働きかけをしました。

25日には、実際に被害にあった人たちが、FBを運営するMeta社日本法人に対して訴えを起しました。“被害者がなりすましの犯罪者を訴えるのではなく、プラットフォームを運営する会社の責任を追及するのは初めてのケース”ということで今後、どのような法に基づき裁かれることになるのでしょうか。多くの人たちが便利なツールとして利用しているSNSですが、デジタル技術の応用が急速に発展する中で、それを規制する法の整備が急がれるところです。

このような「なりすまし犯罪」は「オレオレ詐欺」の発展形と言えるでしょう。現金ではなく電子マネーによる支払い要求などもあり、犯罪は一段と巧妙さを増しているようです。被害者は特に高齢者が多いようで、お互い十分に気を付けましょう。

■ 100年安心の年金制度はどこに？

今年2024年は5年に一度の公的年金の財政検証の年となっています。すでに報道などで伝えられているのが国民年金の支払期間を5年延長して65歳までにするということです。単純計算で年金を納める額が5年間で100万円増え、65歳から受給するとして75歳が収支分岐点とのことで、長生きが求められます。すでに60歳を過ぎたシニアの皆さまはこの対象とはなりません、60歳以前に早期退職し国民年金に加入すると対象となる可能性があります。まだこれは決定したことはありませんが、2004年に政府が大きく打ちあげた「100年安心年金」はどうなるのでしょうか。

次を参照ください。<https://youtu.be/dv0faPhHPhc>

■ 事務局から

JVCケンウッド労組の今賃闘では満額回答を得て、5月10日に組織内集約を目指しているとのこと。現役で働くみんなの活躍を期待しています。

事務局長 田代 周